

社会教育委員による食育事業「親子たこ焼き教室」

3月4日、社会教育委員による食育事業「親子たこ焼き教室」（協力：保健推進員協議会）が門別総合町民センターで開催されました。

当日は、食材である「たこ」の生態について、北海道大学助教授の伊庭先生に説明をいただいたほか、大きな「たこ」を捌く「たこの解体ショー」が行われ、参加者は普段なかなか見ることない大きな「たこ」に驚いていました。たこ焼き作りでは、たこ焼き屋等を経営している佐藤さんに焼き方やコツを教えていただき、きれいに丸く焼けたたこ焼きを親子で美味しく食べていました。



「バルーンアート体験教室」を開催

3月12日、日高町地域子ども会育成連絡協議会主催の「バルーンアート体験教室」が開催され、小学生や保護者など合わせて47名の参加がありました。

当日は札幌市の「風船の魔法使い株式会社」から「ぱる」と「ミミ」さんを講師に招き、バルーンアートショーを行ってもらった後、簡単な作品を実際に作りました。

風船をひねったり折り曲げたりする作業に初めは少し怖がっていた様子でしたが、最後には全員見事に作品を完成させていました。



平成28年度「沙流川大学」閉講式

3月23日、サンポックにおいて平成28年度日高町高齢者大学「沙流川大学」閉講式が開催されました。

25名の出席があり、式中では学長から年間開催講座の2分の1以上の出席者13名に修了証書が授与され、式辞をいただきました。閉講式終了後には、日高西部消防組合日高支署の中村厚彦支署長を講師にお招きし、記念講演「過去の災害から学んだ事について」を開催し、災害時の注意点や日ごろの心がけを学ぶことができました。





日高山脈博物館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

通算 第43号 2017.4.

「冬の自然写真の撮り方」開催しました。

前年度の日高山脈ネイチャーセミナー 2016、最終の講座でした。

3月11日に、「冬の自然観察と、その自然をうまく記録に残しましょう」というテーマの下、開催しました。

今回は、写真の撮り方やテクニックよりも、スノーシューをはいて冬の自然観察を行なうとともに、どのような題材があるかななどを、講師の指導のもと、自然観察を主眼において学習しました。

今回も、昨年度とは別の場所ですが、やはり野鳥の影の濃い、山林の中へ踏み入りました。気温も高めでしたので、雪も重く、スノーシューを履いていても歩きづらかったと思いますが、さまざまな野鳥やアニマルトラック、冬芽の観察などを行なったりでき、冬の森林の自然を十分に体験できました。あっという間の半日でした。

本年度も、ネイチャーセミナーをはじめとした、「日高山脈博物館自然体験事業 2017」を実施予定です。日程などが決まりましたら、広報や当館のホームページなどでお知らせしますので、お気軽にお問い合わせください。皆様のご参加をお待ちしております。



GW 恒例の「宝石すくい」を開催します。

日高地区の河原でも採れるかも…しれない宝石もあります。

今年も、恒例となりました大型連休中の宝石すくいを開催予定です。4月29日・30日、5月3日～7日の開催を予定しています。

宝石の種類も、写真のようなもののほか、いくつかのパターンを設ける予定です。日高町民の方は入館料が無料ですので、この機会に、日高山脈博物館に足をお運びください。日高地区の河原で採取できるものも含まれていますので、お楽しみに。



日高山脈博物館のホームページ上でも掲載しています。こちらでは、写真などがカラーとなっています。ぜひご利用下さい。
⇒ ホームページ (<http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/site/hmc/>) の新着情報からどうぞ。